

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年08月01日

計画の名称	3 雪寒地域における安心・安全な通行環境の整備（ 期）														
計画の期間	平成 3 1 年度 ～ 令和 0 5 年度 （5年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	京都市														
計画の目標	雪寒地域において，冬期の安心・安全な通行空間を確保するため，効果的な除排雪と適切な路面管理等を推進する。														
全体事業費（百万円）		合計（ A + B + C + D ）		148	A	148	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A + B + C + D ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（ H31当初 ）	（ H33末 ）	（ H35末 ）
1	雪寒地域における冬期の通行止め時間の減少			
	雪寒地域における冬期の通行止め時間の減少 （ 通行止め時間の減少 ） = （ 現況の通行止め時間 ） - （ 事業後の通行止め時間 ）	3400時間/年	3220時間/年	3100時間/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	京都市	直接	京都市	国道	除雪	（国）162号他 1 路線	除雪	京都市	■	■	■	■	■	74		-
	A01-002	道路	一般	京都市	直接	京都市	都道府 県道	除雪	（主）京都京北線他11路 線	除雪	京都市	■	■	■	■	■	74		-
												小計						148	
											合計						148		

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
京都市で評価を実施	令和5年度末
	公表の方法
	京都市ホームページにより公表
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	速やかな除雪を行い、通行止め時間を短縮することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○ 特記事項（今後の方針等）	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	雪寒地域の冬季通行止め時間減少		
	最 終 目標値	3100時間/年	速やかな除雪を行い、通行止め時間を短縮することができた。
	最 終 実績値	2500時間/年	